

和歌山県内の商工会議所、商工会への「和歌山県働き方改革推進支援センター」、各種支援策等について周知・利用勧奨を行いました。



(紀州有田商工会議所での説明)



(広川町商工会での説明)



(湯浅町商工会での説明)



(有田川町商工会での説明)

和歌山労働局では、5月14日から県内全ての商工会議所、商工会を順次、個別に訪問を行い、「働き方改革」に関する支援等についての説明を行っています。

和歌山労働局では、今年4月2日に、厚生労働省の委託事業として、「和歌山県働き方改革推進支援センター」を和歌山市北出島にある和歌山県労働センター内に設置しました。

また、同じく今年4月2日から管内の全労働基準監督署に「労働時間相談・支援コーナー」を設置しました。

「和歌山県働き方改革推進支援センター」や「労働時間相談・支援コーナー」は、「働き方改革」を進める事業主向けに設置した相談コーナーです。

佐々木雇用環境・均等室長が、商工会議所、商工会の所在地を管轄する労働基準監督署長、公共職業安定所長及び同センターの委託先である「和歌山県境保険労務士協同組合」の担当者とともに、6月6日に、紀州有田商工会議所、広川町商工会、湯浅町商工会、有田川町商工会を、雇用環境・均等室の林監理官が6月15日に、大塔村商工会、中辺路町商工会、牟婁商工会、龍神村商工会をそれぞれ訪問し、「和歌山県働き方改革推進支援センター」、「労働時間相談・支援コーナー」の相談コーナーの周知のご協力と利用勧奨、働き方改革を促進していただくための労働時間等改善助成金、業務改善助成金、キャリアアップ助成金等の説明を行うとともに周知のご協力と利用勧奨を行いました。

また、6月からの安全週間の準備月間、7月の安全週間に向けて労働災害の防止ととりわけこれからの暑い時期に注意が必要な熱中症予防についての注意喚起を併せて行いました。

和歌山労働局では、「働き方改革」の浸透のために、「和歌山県働き方改革推進支援センター」をはじめとする「働き方改革」に関する支援制度の周知に努めてまいります。



(大塔村商工会での説明)



(中辺路町商工会での説明)



(牟婁商工会での説明)



(龍神村商工会での説明)